

# （ほ）うこん

題字・清水英夫

GALAC・11月号・付録  
2017年11月6日発行（毎月1回6日発行）  
昭和43年3月8日第三種郵便物許可  
〒160-0022  
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F  
NPO法人放送批評懇談会  
TEL (03) 5379-5521 / FAX (03) 5379-5510  
ホームページ <http://www.houkon.jp/>  
Eメール [kondankai@houkon.jp](mailto:kondankai@houkon.jp)  
編集・藤田真文

## 放送セミナー盛況終了

### ―9月理事会報告―

2017年9月28日、9月理事会が開催された。

#### 1. 委員会活動報告

##### ◇出版編集委員会 水島委員長

- ・9月27日に編集会議を開催した。急ぎよ選挙報道があったため、2月号で選挙特集を取り上げる。
- ・9月号星野源表紙で4500部増刷し、収益を得た。

##### ◇選奨事業委員会

##### 〈テレビ部門〉 出田委員長

- ・7月26日に定例会を開催した。月間賞には、関ジャニ∞クロニクル「TOGAKI HOUSE」（フジテレビ）、「ゆとりですがなにか 純米吟醸純情編」（日本テレビ）、体感ドキュメント 日本の異国にホームステイ！「フィリピン人街 @名古屋栄」（NHK）、ダイワハウススペシャル「沖ノ島」藤原新

也が見た祈りの原点」（九州朝日放送）の4本を選んだ。

##### ・8月31日に定例会を開催した。

- 月間賞には、Nスペ「731部隊の真実〜エリート医学者と人体実験〜」、Nスペ「戦慄の記録 インパール」、Nスペ「戦後ゼロ年 東京ブラックホール」（3本ともNHK）、ゴッドタン「最初でたぶん最後のゴールデンスペシャル」（テレビ東京）の4本を選んだ。

##### 〈ラジオ委員会〉 橋本委員長

- ・8月21日に定例会を開催し、長崎原爆の日（8月9日）の番組を聴取した。
- ・9月24日に定例会を開催し、昭和歌謡曲の番組を聴取した。
- ・9月17日にTOKYO FMで「ギャラクシー賞入賞作品を聴いて、制作者と語り合う会」を開催

した。参加者は46名。

##### 〈CM部門〉 稗田委員長

- ・8月22日に定例会を開催し、33本のCMを視聴した。
- ・9月19日に定例会を開催し、28本のCMを視聴した。

・9月2日に日本大学芸術学部江古田キャンパスで「第54回ギャラクシー賞CM入賞作品を見る会」を開催した。参加者は約60名。

〈報道活動部門〉 藤久委員

- ・特に動きはなかった。

##### ◇企画事業委員会 川喜田委員長

- ・9月13日明治記念館でセミナー「ラジオの可能性を真剣に考える3」を開催した。参加者は94名。
- ・収支は黒字となった。
- ・次回セミナーは2018年2、3月に開催予定。

##### ◇広報委員会 滝野理事

- ・8月7日に広報委員会を開催した。
- ・毎月20日月間賞のプレスリリースに合わせ、フェイスブックでも発表することとした。

- ・第55回ギャラクシー賞から審査対象になるラジオCMの広告、放送懇セミナーや「見る会」「聴く会」

のチラシなどもフェイスブック、インスタグラムに掲載した。

・運営から半年を経て、インスタグラムは若年層、フェイスブックは業界人へのアプローチに有効との傾向が掴めた。層に合わせたSNSの使い方を検討する。

・6月12日～7月10日に会費半額キャンペーンを行い会員登録を促進したが、新規登録者は23名と芳しい結果は得られなかった。

・Gメンバー継続促進として、「GALAC」プレゼントキャンペーンを実施予定。また、Gメンバーへのアンケートも検討。

## 2. その他

### ①入会・退会の件

〈入会〉

維持会員 スプーン／正会員 柿谷浩一さん、豊田拓臣さん

〈退会〉

維持会員 CAL、ヒストリーチャンネル・ジャパン／正会員 吉岡至さん

②「Tokyo Docs 2017」後援依頼の件

後援を承認。

③「日韓中テレビ制作者フォーラ

ム」開催報告

橋本副理事長、鈴木理事より報告を受けた。今回の日本開催は、質疑応答も活発で、前向きな大会となった。

### ④その他

・「ザ・ベストテレビ2017」放送スケジュールを告知。

・ギャラクシー賞審査対象について議論した。

テレビ部門↓ネット配信作品を審査対象にするかについて昨年11月の理事会で検討し継続審議とすることにしたが、その後テレビ委員会内で話し合い、ネット作品を審査対象として取り扱うべきだという意見で固まった。「テレビ局、制作会社制作のものに限るなど、ある程度対象を絞ったほうが良い」「海外コンテンツは認めるのか」「審査対象の定義に及ぶので慎重を要する」などの意見があり、詳細はテレビ委員会で詰める。

ラジオ部門↓「ギャラクシー賞の審査にミニFMは対象になるか」という問い合わせがあり、議論を交わした。応募を受けるには時期尚早という意見があり「応募は受けないが、『GALAC』誌上で取り上げるなどの対応」とすることにした。

・第55回ギャラクシー賞の記念事業を行う方向で年内に詳細を決定する。

次回の理事会 10月25日、11月30日

【出席】音好宏、橋本隆、藤田真文、藤久ミネ、川喜田尚、水島宏明、稗田政憲、出田幸彦、滝野俊一、茅原良平、五井千鶴子、上滝徹也、坂本衛、桜井聖子、嶋田親一、鈴木健司、鈴木嘉一、山田健太、中島好登

## 会議記録

7日	広報委員会
18日	出版編集委員会
21日	(選奨) ラジオ定例部会
22日	(選奨) CM定例部会
23日	企画事業委員会
31日	(選奨) テレビ月評会
[9月]	.....
19日	(選奨) CM定例部会
25日	(選奨) ラジオ定例部会
27日	出版編集委員会
28日	理事会
29日	(選奨) テレビ月評会